

「火山がつくる地形(7)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

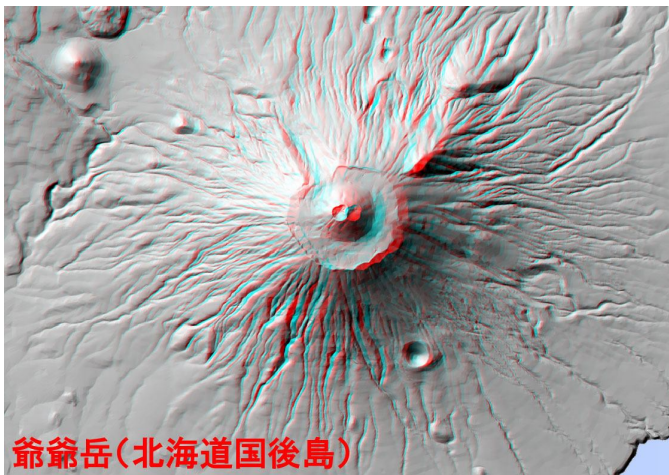
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka



(水彩画/C. Tanaka)

この山は「爺爺岳」という。「ちゃちゃだけ」と読むが、「チャチャ」とはアイヌ語で「お爺さん」という意味だ。北海道で最も秀麗な山容を持つ火山だが、現在の登山はおろか、近づくことすらできない。噴火活動が活発だからではなく、領土問題が原因だ。この山は国後島(北方領土)にある。国後島も択捉島も、弧状列島の一部であり、地質的にも歴史的にも植生的にも、我が国の領土である。私は道東の羅臼町から、この山を見たことがある。前回観察記録を紹介した子どもは、爺爺岳も観察していた。

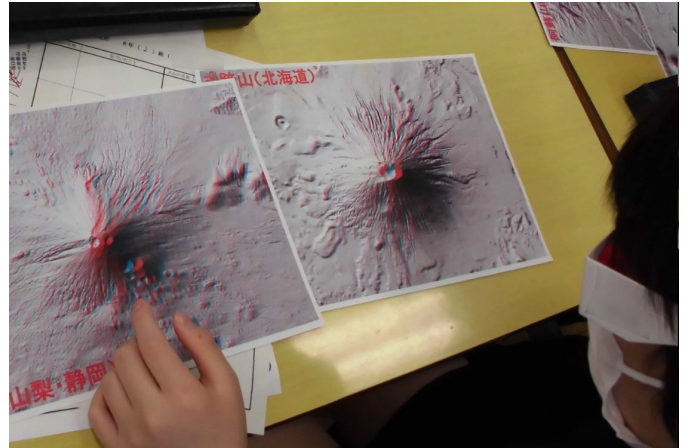


爺爺岳(北海道国後島)

「爺爺岳(北海道国後島); 浅間山のように2重にくぼんでいる。まわりに川のようになっているところがあり、高低差が見える。まわりに少し火山もある」

この火山についても短い記述の中でよく観察している。「浅間山と似ている」というところが特に優れ

ている。「まわりの火山」とは、丸い爆裂火口や、寄生火山のことをさしているようだ。



この記録シートを書いた子どもが着目した点は、最後のふり返りの記述からもわかる通り、「火山の古さによる浸食の様子がちがう」という点である。例えば、富士山(最後の噴火は約400年前)と羊蹄山(最後の噴火は約1000年前)は、同じような美しい成層火山なのだが、山頂から四方にのびる浸食谷(放射谷)の深さがまるでちがう。「火山は噴火活動がなければどんどん浸食される」という法則を読み取っているのは、なかなか優れた考察である。

火山の名称	気づいたこと	火山の名称	気づいたこと
阿蘇山 熊本県	斜面がでこぼこして カールが特徴的	富士山 (山梨県)	1つの高い山(3776m)がほと とある。周りにカールがある。
三宅島 東京都	真ん中の穴がとてつもない でみえる。他にいくつかの 穴がある	羊蹄山 北海道(網走)	山の上に山がある。湖上 に湖がある。カールがある。
三輪山 島根県	一つの穴を中心とした山が 見える。カールが平らな 地がある	阿蘇山 (熊本県)	上の山は活火のようだが 斜面が平ら。周りにカール がある。
鳥海山 (秋田県)	かげが下きている。斜面が 下こぼれている。	羊蹄山 (北海道)	斜面がほぼ周りに平らな 地がある。真ん中にカール がある。
霧島山 宮崎県	大きな穴がある。カールが 平らな地がある	箱根山 (神奈川県)	小さな山が集まっている。 中には少し平地がある。
駒ヶ岳 北海道	高い山が真ん中にあって 斜面を下るにつれて平らな 地がある	阿蘇山 (熊本県)	周りに山がある。その中 に平地がある。
口永良部島 鹿児島	おとこぼこが平らな 山がある	浅間山 (長野県)	斜面が平らな山とでこぼ こした山の2つがある。
八甲田山 青森	2つの高い山がある。その 穴が2つある	磐梯山 (新潟県)	中に平らな山が通っている。 高い所と低い所に分か れている。
桜島	噴火が激しく木が 枯れている。(予想)	桜島(鹿児島) 鹿児島	海岸沿いに溶岩の流が あり、火山灰の積も りがある。
羊蹄山 北海道	カールが平らな地 がある。	御蔵山 (長野県)	上から溶岩が流れて おとこぼこな地形が ある。

【火山のつくった地形】から学んだこと  
九州や北海道には多くのでこぼこした山がある。斜面が平らな山  
とでこぼこした山があった。それは出来た年月が関係していると思  
いました。

私が用意した記録用紙は、10座の火山しか記入できない。しかし子どもによっては、「すべての火山を観察したい」という者もいて、わざわざ5段の用紙に横線をひいて10段にして記録していた。予備の(2枚目の)用紙を用意しておくべきだったと思う。